

## 所蔵資料紹介

『神奈川年鑑』（神奈川新聞社、一九五九（昭和三四）年）一九九六（平成八）年、一九九二（平成三）年以降『かながわ』に改題）

主に一九五〇年代以降、日本各道府県で広く県民に県の現況を紹介するため、年鑑が発行されました。神奈川県でも同様に、県民生活の指標を示し、多くの人々に利用されるよう『神奈川年鑑』が発刊されました。

『神奈川年鑑』では、県内市町村の現勢をはじめ、県内の政治、経済、社会、文化、その他あらゆる分野での概況及び関連データを収録しています。また人名録を含め、特に一九八二（昭和五七）年以降は学校・団体要覧、会社名鑑も含めて掲載されており、県の状況や動き、関連資料などを調べるのに有効な資料となっています。

『神奈川年鑑』に収録される概況情報は、年によって変更されています。

一九五九年、初回の年鑑では埋立事業の状況や内容が述べられ、また県観光概況として、横浜を始めとした箱根・鎌倉などの観光地案内のほか、一日・一泊遊覧コースの紹介、土産品や費用概算まで出しているところに、その特徴が挙げられます。

一九七四年の年鑑では、新たに道路や橋、都市計画などの建設事業、電気・水道・交通など、公共施設の普及状況を知ることができます。一方で公害対策の報告もあり、県の環境管理体制が示されています。

また、一九八二年の年鑑からは、県

の産業と経済概況に併せて、県民所得や長者番付の記録も掲載されました。前述の学校・団体要覧、会社名鑑のほか、生活情報として文化施設や病院一覧、官公庁名簿も掲載されるようになります。年鑑は人々の利用及び活用に配慮した内容になってきたと言えます。

一九九一年から『神奈川年鑑』は『かながわ』と改題され、データブックとして全面改訂されます。各分野・項目が章立てされて閲覧が容易になったほか、グラフや表を使用した分かりやすい表示がされています。

『かながわ』は平成八年までの発行ですが、県内の各分野における現勢や概況が統計表などから説明されています。『かながわ』のようなデータブックは、当時の状況や歴史を知るうえで、重要な資料であるといえます。

近年の日本各道府県における年鑑は、インターネットの普及や情報の多様化に伴い、刊行の中止されているものがほとんどです。『かながわ』も最終刊しましたが、神奈川県発行の『県勢要覧』は現在も発行されており、インターネットでも閲覧が可能となっています。市史資料室では、『神奈川年鑑』『かながわ』を創刊から終刊まで揃えており（一九六一（昭和三六）年～一九六四（昭和三九）年、一九八〇（昭和五五）年を除く）、閲覧室で自由に利用いただけます。現代の横浜と神奈川県の概況や動きを知る資料として、興味深い内容となっています。どうぞお手にとりご覧ください。皆さまのご利用をお待ちしております。

（木許 文子）

## 《市史資料室たより》

横浜市史資料室では、このたびの写真集『昭和の横浜』出版にあわせ、写真パネルによる展示会を開催いたしました。7月7日～9月6日のおよそ2ヶ月間にわたり、横浜市中央図書館地下1階のホールで約60点の写真パネルを展示し、多くの方々にご来場いただきました。

横浜市史資料室では、展示会で使用しました写真を写真集『昭和の横浜』でご覧いただけるほか、ご希望の方には『昭和の横浜関係年表』とともに写真パネル展示リストも配布しております。

また閲覧室には写真集のほか、昭和の横浜に関する図書や新聞も取りそろえておりますので、調べものやお探しの資料などございましたら、どうぞお気軽にご来室ください。皆様のご利用をお待ちしております。

写真パネル展示会「昭和の横浜」



### 【震災復興80周年記念企画 展示会・シンポジウムのお知らせ】

横浜市史資料室では、横浜震災復興80周年を記念し、展示会「横浜・関東大震災の記憶」を開催いたします。

会 期：2010（平成22）年2月1日（月）～3月28日（日）

休 館 日：2月15日（月）・3月23日（火）

開場時間：午前9時30分～午後5時

会 場：横浜市中央図書館  
地下1階ホール

\*記念シンポジウム「横浜・関東大震災の記憶」  
日 時：2010（平成22）年2月13日（土）  
午後13時～16時45分

会 場：横浜市中央図書館  
地下1階ホール

◎参加費無料 ◎定員200名（先着順）  
基調講演：今井清一

〔横浜市立大学名誉教授〕

報告1：松本洋幸〔横浜開港資料館調査研究員〕

報告2：吉田律人〔横浜市史資料室専門職員〕

報告3：岡田直〔横浜都市発展記念館調査研究員〕

コメンテーター：北原糸子

〔立命館大学歴史都市防災センター教授〕

討論司会：寺寄弘康

〔神奈川県立歴史博物館専門学芸員〕

### 【横浜市史資料室内展示コーナーのご案内】

市史資料室内展示コーナーでは、新収蔵資料「朴烈の書」・「メジャーリーガーのサインボール」の展示を行っています。市史資料室のご利用にあわせ、ぜひご覧ください。

### 【市史通信バックナンバーのご案内】

市史通信第1号～第5号までのバックナンバーは、横浜市史資料室にございます。ご希望の方はどうぞ、ご自由にお持ち下さい。

### ◇ 休室日のご案内 ◇

12月21日（月）、12月29日（火）～1月3日（日）  
1月12日（火）、2月15日（月）、3月23日（火）

### 【寄贈資料】

- 1 横井啓四郎様 『横浜開港百年と郷土風俗』  
神奈川新聞社 昭和33年4月10日 1冊
- 2 相澤 詔二様 市内風景  
野毛山動物園・マリナタワー他  
写真25枚、資料1点
- 3 伏谷 道子様 神奈川県立横浜第一高等女学校  
「第四十回卒業記念写真帖」他 29点
- 4 川端 ふみ様 川端ふみ関係写真帖 2冊
- 5 安田 法子様 千人針・ゲートル他 23点
- 6 小暮 秀夫様 レコード「ヨコハマさわやかさん」
- 7 小暮葉満子様 CD「父の郷里へ縁故疎開」
- 8 田中 一郎様 句集「風のいろ」他 7点
- 9 伊東 孝修様 写真フィルム「仮装行列」他